暴剝である

大学病院で診断の結果を重症

やむをへず医師の診断を受けると耳の骨が腐って脳を侵されて居るから即ち入院と手術を要すると診断を受け鉱山監督局と健保審査会に届けて麻生鉱業所に医診を示して抗議す

麻生医院に収容

首五日療養を指示されてから一ヶ月を経て患者を病院に収容耳の切開並に手術を施し目下加療中

前記と同一も斯爆発。犠牲坑夫を如何に

坑名　吉隈炭坑

人名　坑夫鮮人　金又甲

前者と同一原因治療上半身痛して労働なんか絶対に出来ない

未完　大学病院今後相当期間絶対静養を要するとの診断と

原方戻を炭坑内の健康医は診断しなかうも炭坑資本家は坑夫を如何にとりあつかつたか？

会社に交渉医療と健康保険給付の継続を会社に交渉する

と本社では吉隈炭坑に会って話して下さいて吉隈に行けば本社に行けて その当日数四十五日を経過するに至った状態である

患者は如何にするか？